

セゾン・バンガード・ グローバルバランスファンド

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、主として米国バンガード社が運用する株式と債券のそれぞれのインデックスファンドの中から資産規模、運用実績、コストなどの面から厳選したファンドに分散投資します。具体的な資産配分は運用状況ならびに市場状況に応じて随時変更(増減ならびに入替など)します。原則として、為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	有価証券に投資する外国投資証券を投資対象とします。
組入制限	①外貨建資産への投資には制限を設けません。 ②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ③投資信託証券ならびに短期金融資産以外の有価証券への直接投資は行いません。 ④デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎決算時に、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が小額の場合には分配を行わないこともあります。信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。当ファンドは、分配金再投資専用とします。収益分配金は、税金を差し引いた後、再投資されます。

■お問合せ先

セゾン投信株式会社
〒170-6054 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 54F
[ホームページ] <http://www.saison-am.co.jp>
[電話番号] 03-3988-8668
[営業時間] 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

運用報告書 第3期

決算日 2009年12月10日

■受益者の皆様へ

2008年世界中を震撼させたリーマンショックとその後の金融危機は、世界中の金融市場に甚大なる資金逃避を起こさせ、ほどなく実体経済をも未曾有の世界同時不況に陥れました。

そうした失意の只中で「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」の第3期は始まりましたが、2009年3月に底打ちした世界の株式市場は当期に亘ってざっと6割以上の急回復を示し、世界経済全体もここに至って回復の軌道が明らかになってきました。

100年に一度と言われる大嵐の中でも「セゾン号」のたくさんの長期投資仲間が毎月しっかりと資金の投入を頑張ってくれたお陰で、当期の市場環境の急回復にもまったく慌てることなく下がり過ぎた相場の水準訂正局面をガッチリと受け止める運用が出来ました。

また、当該ファンドは設定以来、現在(前月末)まで33ヶ月連続資金流入超という、きわめて安定した資金フローが実現され、早くも世間から日本に数少ない長期投資ファンドとしての認知も確立されて参りました。

2009年を通じて、世界の構造が新たな枠組みと価値観に大きく転換するプロセスが積み上げられ、新興大国に住む莫大な数の生活者たちが豊かさを求めて本格的に動き始めました。世界経済はそれを成長の源泉として、多極的な経済活動が相乗的に呼応し合いながら「サステイナビリティ(永続)」という新たなパラダイムに基づくグローバルゼーション第2章の成長軌道をはっきりと描き始めたのです。

そうした21世紀に地球経済の息の長い成長の大河の流れに自然体でしっかりと乗っていくための「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」そして長距離列車「セゾン号」の長期投資の旅は大嵐を抜けて、これから進行速度はじわりじわりと上がって参ります。さあ、楽しみになってきました。

「セゾン号」乗務員一同、精一杯堅実な運行に向け邁進して参りますこととお約束すると共に、第3期の運用状況を報告させていただきます。

代表取締役社長 中野 晴啓



セゾン投信

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			投資対象ファンド組入比率								為替レート				投資証券組入比率	純資産総額
	(分配) 税込み 分配金	期中 騰落率		U.S.500・ ストック	ヨーロッパ・ ストック	ジャパ・ ストック	パシフィック・ エクスジャパン ファンド	エマーゼン・ マーケット・ ストック	U.S. ガバメント・ ボンド	ユーロ・ ガバメント・ ボンド	ジャパ・ ガバメント・ ボンド	米ドル /円	期中 騰落率	ユーロ /円	期中 騰落率		
(設定日) 2007年3月15日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% 117.27	% —	% 155.09	% —	% —	百万円 645
第1期(2007年12月10日)	10,464	0	4.6	23.2	16.4	4.8	—	6.2	18.7	20.5	8.5	111.63	△ 4.8	163.46	5.4	98.4	10,504
第2期(2008年12月10日)	6,742	0	△35.6	23.1	13.3	4.6	1.8	4.6	21.2	19.7	10.8	92.63	△17.0	119.81	△26.7	99.0	15,104
第3期(2009年12月10日)	7,829	0	16.1	21.2	13.9	4.9	2.6	6.5	20.0	19.8	10.0	88.26	△ 4.7	130.14	8.6	98.9	25,519

(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 組入比率は、対純資産比です。騰落率、組入比率は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 為替レートは(米ドル/円)(ユーロ/円)は、わが国の対顧客電信売買相場仲値を使用しています。

当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=88.26円、1ユーロ=130.14円です。

(注4) 当ファンドの運用方針に適切なベンチマーク(参考指数)が存在しないため、上記には市況を併記しておりません。

本書では、各投資対象ファンドを以下の通りに省略して記載することがありますのでご了承ください。

バンガード・U.S.500・ストック・インデックス・ファンド	→	U.S.500・ストック及びU.S.500・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド	→	ヨーロッパ・ストック及びヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・ジャパ・ストック・インデックス・ファンド	→	ジャパ・ストック及びジャパ・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	→	パシフィック・エクスジャパン・ファンド及びパシフィック・エクスジャパン・ストック・ファンド
バンガード・エマーゼン・マーケット・ストック・インデックス・ファンド	→	エマーゼン・マーケット・ストック及びエマーゼン・マーケット・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→	U.S.・ガバメント・ボンド及びU.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド
バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→	ユーロ・ガバメント・ボンド及びユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド
バンガード・ジャパ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→	ジャパ・ガバメント・ボンド及びジャパ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		投資対象ファンド組入比率								投資証券組入比率
	騰落率		U.S.500・ ストック	ヨーロッパ・ ストック	ジャパ・ ストック	パシフィック・ エクスジャパン ファンド	エマーゼン・ マーケット・ ストック	U.S. ガバメント・ ボンド	ユーロ・ ガバメント・ ボンド	ジャパ・ ガバメント・ ボンド	
(期首) 2008年12月10日	円 6,742	% —	% 23.1	% 13.3	% 4.6	% 1.8	% 4.6	% 21.2	% 19.7	% 10.8	% 99.0
12月末	6,799	0.8	21.4	12.9	4.7	1.7	4.4	20.4	20.3	10.4	96.1
2009年1月末	6,463	△ 4.1	23.5	14.5	5.3	1.9	4.8	19.8	18.4	10.8	99.0
2月末	6,564	△ 2.6	23.1	13.4	5.3	2.0	4.9	20.5	19.3	10.6	99.0
3月末	6,941	3.0	23.5	13.2	5.7	2.1	5.4	20.6	18.5	10.0	99.0
4月末	7,119	5.6	23.1	14.1	5.3	2.1	5.3	20.0	19.3	9.7	98.9
5月末	7,430	10.2	22.4	14.8	5.4	2.3	5.9	20.2	18.7	9.5	99.2
6月末	7,501	11.3	22.1	14.0	5.3	2.3	6.3	19.7	19.8	9.4	99.0
7月末	7,712	14.4	22.1	14.2	5.2	2.4	6.5	19.9	19.6	9.3	99.1
8月末	7,807	15.8	21.9	14.3	5.2	2.5	6.3	19.7	19.7	9.5	99.0
9月末	7,820	16.0	21.6	14.3	4.7	2.5	6.4	19.8	19.7	9.7	98.8
10月末	7,900	17.2	21.0	14.0	4.7	2.6	6.4	20.3	20.0	10.0	99.0
11月末	7,787	15.5	21.3	14.3	4.6	2.7	6.5	19.9	19.9	10.0	99.0
(期末) 2009年12月10日	7,829	16.1	21.2	13.9	4.9	2.6	6.5	20.0	19.8	10.0	98.9

(注1) 基準価額は1万口当たりです。

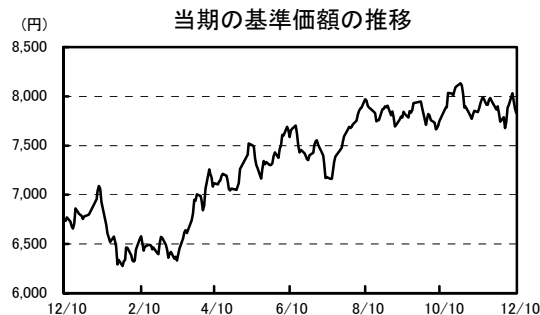
(注2) 組入比率は、対純資産比です。騰落率、組入比率は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 騰落率は期首比です。

I：当期の基準価額の推移と基準価額の変動要因について

当ファンドの第3期(2008年12月11日～2009年12月10日)の年次運用状況をご報告いたします。

当期の基準価額の推移は、2009年1月26日に6,275円の最安値を、2009年10月26日に8,132円の最高値をつけ、当期末の基準価額は7,829円となりました。設定から当期末までの基準価額の騰落率は△21.71%、当期の騰落率は16.12%となりました。



基準価額のハイライト

	基準価額	日付
安値	6,275	2009年 1月26日
高値	8,132	2009年10月26日

基準価額の変動要因

当期、投資先ファンドの価格は株式、債券共に前期末と比べて上昇しております。特に株式に投資を行うファンドの価格は、大きく上昇しており、基準価額の大きな上昇要因となりました。また、債券ファンドの価格も小幅ながら全て上昇しております。一方為替は、対ドルで円高が進行したことが下落要因となり対ユーロで円安が進行したことが上昇要因となっておりますが、全体としては上昇要因となっております。

<基準価額のプラス要因>

- ・U. S. 500・ストック・インデックス・ファンド(米ドル)
- ・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド(ユ

ーロ)

- ・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド(円)
- ・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド(米ドル)
- ・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド(米ドル)
- ・U. S. ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(米ドル)
- ・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(ユーロ)
- ・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(円)
- ・対ユーロでの円安の進行

<基準価額のマイナス要因>

- ・対ドルでの円高の進行

Ⅱ：当期の市場概況

世界の株式市場の概況

2008年9月のリーマン・ブラザーズの破綻をきっかけに大きく下落した各国の株式市場は、その後も欧米を中心に金融不安が収まらなかったことや金融危機をきっかけとした資産価格の下落や実体経済の悪化に歯止めがかからなかったことから、世界経済の先行きに対する悲観的な見方が支配的となり、2009年3月頃まで金融部門を中心に更に大きく下落しました。

3月以降は先進国と新興国が協調して、景気を下支えするために低金利への誘導や市場への資金供給などの金融緩和策や減税の実施、奨励金の交付などの財政支援策を実施したことから、金融不安が解消に向かうと共に徐々に実体経済の悪化にも歯止めがかかり始め、先行きに対する過度に悲観的な見方が後退し反発に転じました。

その後は先進国を中心に景気回復ペースが緩やかなものになるとの見方が広がる一方で、米国を中心に低金利政策などの緩和的な金融政策が長期間に亘って継続すると安心感が高まり、株式市場への資金流入が進み株式市場の上昇を支援しました。特に資源価格の上昇が続いた資源国や、金融危機の影響を直接受けなかった多くの新興国の株式市場は、持続的な経済成長への期待が高まったこともあって、先進国からの資金流入が進み大きく上昇しました。

10月以降は米国など先進国において雇用環境の悪化が継続したことや銀行の不良債権問題に再び注目が集まったことから、実体経済の厳しさが意識され、3月から9月にかけて大きく上昇していた各国の株式市場はやや上昇に翳りが見られる展開となりました。

国債市場の概況

前半は、米国で国債の発行が拡大する見通しとなったことなどから将来のインフレ発生に対する懸念が高まり下落する局面もあったものの、金融不安が収まらなかったことや世界経済の先行きの不透明感が高まったことから、安全資産としての国債の需要は高水準で推移し、堅調な値動きとなりました。後半は、景気の一段の悪化には歯止めがかかりつつあるものの景気回復が緩やかなものに留まるとの観測が高まるなかで、先進国での低金利政策の継続をはじめとする緩和的な

金融政策が長期化するとの見方が広がると共に、物価水準も低いレベルに留まったことから堅調な展開となりました。

為替市場の概況

円は2008年秋の金融不安の発生以降、円キャリートレードの解消が進み大きく上昇していましたが、日本経済の大きな落ち込みが明らかになったことで、2009年に入ってから下落基調となりました。9月以降は、民主党政権が円安誘導を行わない方針を示したことや多くの先進国が大規模な金融緩和策を実施したことにより低金利が続いている円と海外通貨の金利差が縮小したことなどを受けて徐々に上昇しました。

ドルは2008年の金融不安の発生以降、新興国などから米国へ投資資金が還流したことなどを受けて堅調な値動きとなっていましたが、後半にかけては米国の貿易不均衡や財政赤字の拡大に懸念が高まると共に、通貨発行額が急速に拡大したことを受けてドルの信認が低下するなかで、ドルの調達金利が大きく低下したことでドルからの資金流出が進み、ドルは下落基調となりました。

ユーロは、2009年の初めに欧州地域の金融不安の高まりにより一時的に下落する局面があったものの、その後はドルが前例の無い規模の金融緩和策を実行する一方でユーロの量的緩和策が限定的なものとなったことでドルに対して堅調に推移しました。

新興国や資源国では、管理相場制を採用している中国元などがドルとほぼ連動した動きとなった一方で、オーストラリアドル、ブラジルレアル、南アフリカランドなどの資源国の通貨が特に後半にかけて大きく上昇しました。

結果、円はドルや中国元に対して上昇した一方で、ユーロ及びブラジルレアルなどの資源国通貨に対しては下落しました。

Ⅲ：組入れファンドと為替レートの動き

バンガード・U.S. 500・ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・U.S. 500・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+21.88%でした。

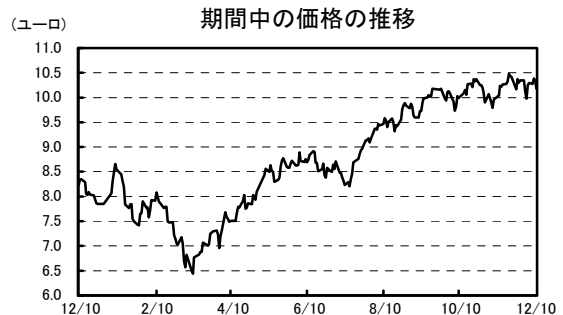
* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・ヨーロッパン・ストック・インデックス・ファンド(ユーロ建て)

バンガード・ヨーロッパン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+23.52%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド(円建て)

バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+14.03%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+79.66%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+85.17%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・U.S. ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・U.S. ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+2.82%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(ユーロ建て)

バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+6.22%でした。

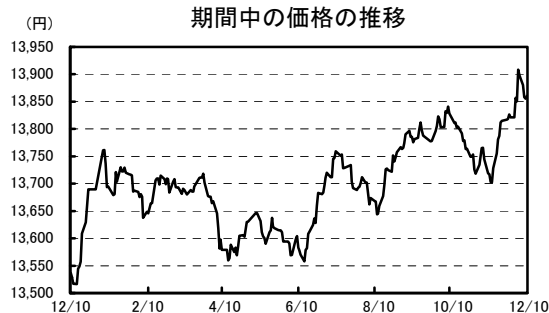
* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(円建て)

バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+2.39%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



為替レートの推移(対米ドル)

当期の対米ドルの為替レートは、4.72%の円高(ファンドの基準価額にはマイナス)*となりました。

* 当ファンドの基準価額の算定は、当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを使用して行なう仕組みとなっておりますので為替レートの変化率は、当ファンドの計算期間の投信協会発表の評価用為替レートを利用しています。



為替レートの推移(対ユーロ)

当期の対ユーロの為替レートは、8.62%の円安(ファンドの基準価額にはプラス)*となりました。

* 当ファンドの基準価額の算定は、当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを使用して行なう仕組みとなっておりますので為替レートの変化率は、当ファンドの計算期間の投信協会発表の評価用為替レートを利用しています。



IV：当期の投資スタンス

当期も引き続き積立等による資金の流入分を使って、定められた投資比率に従い各ファンドへの投資を行いました。ファンドの売却は行っておりません。

V：今後の運用方針

定められた投資比率に従い各ファンドへの投資を行います。原則として新規の流入資金を利用して、定められた投資比率に沿うように分散を心がけながら投資を行って参ります。

VI：分配金について

基準価額の水準等を考慮し、当期の分配については見送りとさせていただきます。

「Vanguard」(日本語での「バンガード」を含む)及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltdより提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。

従って、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltdは当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

MSCI Japan Index、MSCI Europe Index、MSCI Emerging Markets Indexに関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

また、MSCIは指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

Barclays Capital Global Aggregate U.S. Government Bond Index、Barclays Capital Euro—Aggregate Government Bond Index、Barclays Capital Global Aggregate Japan Govt Bond Index in JPYに関する一切の知的財産権その他の一切の権利はパークレイズキャピタル社に帰属します。

S&P500に関する著作権等の知的財産権その他の一切の権利は、The Mc Graw—Hill Companies, Inc. に帰属します。

TOPICS : 《当社の直接販売状況 2008年12月11日～2009年12月10日》

当社に、口座を開きいただいている方は2009年12月10日現在で、累計36,320名となっております。当期間では、4,367名の増加となりました。

投資環境が非常に厳しい時期と重なった1年間でしたが、その中でも多くの方々から口座を開きいただき、毎月、口座数は純増を続けることができました。また、ファンドへの資金流入に関しても両ファンドともに設定来、33ヵ月連続での流入超を続けております。

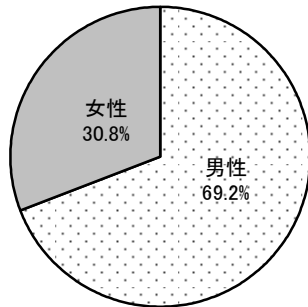
当社に口座を開きいただいている皆様には、改めてこの場を借りて感謝を申し上げますとともに、皆様の長期での資産形成のために、世界経済の回復への期待とともに、今後も1年1年を大切に、皆様への期待に応えた成長を続けられるよう、継続して努力してまいります。

お客様の特徵(全口座)36,320件

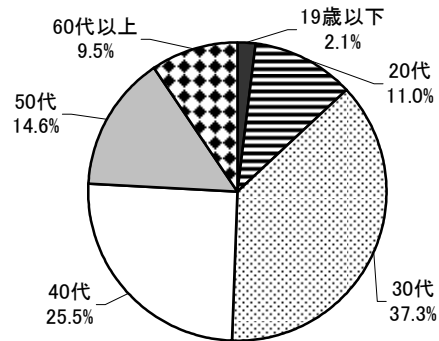
年代別では、若い世代である40代以下のお客様にて、約76%を占めております。

また昨年と比べて、特に比率が増加したのは、女性の方ならびに30代、40代、60代以上のお客様となっております。

性別(全口座)



年代別(全口座)



定期積立プラン

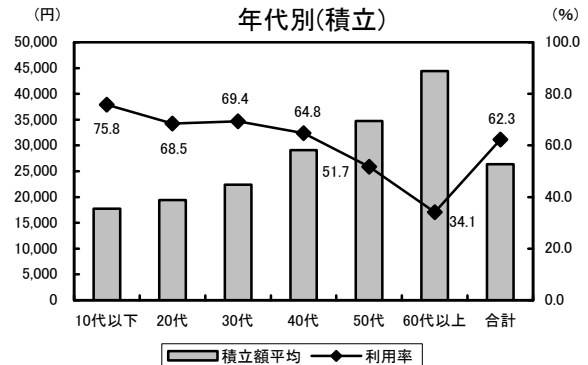
長期での資産形成に大切となる『時間分散』という考えを実現するサービスとしてご提供させていただいております。このサービスも多くのお客様にご支持いただき、全体では62.3%の方にご活用いただいております。

※このグラフは、当社が運用、販売するファンド2種類いずれかにおいて、定期積立サービスをご利用いただいている方を対象とするデータを用いて作成しております。

※全顧客に対する2009年12月4日引落日の定期積立プランの利用率。

今後もセゾン投信は、皆さまと共に成長していく企業であるとともに、一つ一つのこだわりを大切に行動してまいります。

年代別(積立)



■1万口当たりの費用の明細

項 目	第 3 期
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	36円 (20) (13) (3)
(b) 財産維持手数料 (投 資 証 券)	2 (2)
(c) 保管費用等	0
合 計	38

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(b) 財産維持手数料、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 財産維持手数料は、投資対象ファンドの購入・売却時に購入・売却資金より投資対象ファンドに直接支払われます。

(注3) 保管費用等には、監査費用が含まれます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■期中の売買及び取引の状況 (2008年12月11日から2009年12月10日まで)

投資証券

	買 付		売 付	
	単 位 数	金 額	単 位 数	金 額
バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド	千口	千円	千口	千円
バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	38	404,941	—	—
バンガード・U.S.500ストック・インデックス・ファンド	63	875,648	—	—
バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	千口	千米ドル	千口	千米ドル
バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	1,402	11,956	—	—
バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド	150	22,080	—	—
バンガード・ヨーロッパン・ストック・インデックス・ファンド	14	1,559	—	—
バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	34	3,283	—	—
バンガード・ヨーロピアン・ストック・インデックス・ファンド	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	651	5,167	—	—
	81	12,155	—	—

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等 (2008年12月11日から2009年12月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人は該当ありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況

該当事項はございません。

■ 組入資産の明細
投資証券

2009年12月10日現在

銘	柄	期 首 (前期末)	当 期 末		
		単 位 数 又は口数	単 位 数 又は口数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
アイルランド 日本・円(外国部)		千口	千口	千円	千円
バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド		66	104	1,246,860	1,246,860
バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド		120	184	2,554,932	2,554,932
小 計	通 貨 計	187	289	3,801,792	3,801,792
	銘 柄 数 < 比 率 >	2<15.4%>	2<14.9%>		
アイルランド 米ドル				千米ドル	千円
バンガード・U.S.500ストック・インデックス・ファンド		4,220	5,622	61,160	5,398,034
バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド		237	387	57,933	5,113,175
バンガード・バフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド		34	49	7,588	669,736
バンガード・エマーゼィング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド		95	130	18,752	1,655,115
小 計	通 貨 計	4,588	6,189	145,434	12,836,061
	銘 柄 数 < 比 率 >	4<50.6%>	4<50.3%>		
アイルランド ユーロ				千ユーロ	千円
バンガード・ヨーロッパン・ストック・インデックス・ファンド		2,032	2,683	27,305	3,553,543
バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド		171	252	38,883	5,060,273
小 計	通 貨 計	2,203	2,935	66,188	8,613,816
	銘 柄 数 < 比 率 >	2<33.0%>	2<33.8%>		
アイルランド 国小計		6,978	9,414	—	25,251,670
ファンド合計	口 数 ・ 金 額	6,978	9,414	—	25,251,670
	銘 柄 数 < 比 率 >	8<99.0%>	8<98.9%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) < >の比率は、純資産総額に対する各通貨の投資証券評価額の比率です。

(注4) 比率は小数点第2位を四捨五入しています。

■投資信託財産の構成

2009年12月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	25,251,670	98.6
投 資 信 託 財 産 総 額	346,896	1.4
	25,598,567	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。比率は小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(25,251,670千円)の投資信託財産総額(25,598,567千円)に対する比率は98.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。当期末における邦貨換算レートは1米ドル=88.26円、1ユーロ=130.14円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

当期末 2009年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	25,598,567,735円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	346,896,806
投 資 証 券 (評 価 額)	25,251,670,929
(B) 負 債	78,753,305
未 払 解 約 金	19,781,323
未 払 信 託 報 酬	58,420,732
そ の 他 未 払 費 用	551,250
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	25,519,814,430
元 本	32,597,370,067
次 期 繰 越 損 益 金	△ 7,077,555,637
(D) 受 益 権 総 口 数	32,597,370,067口
1万口当たり基準価額 (C / D)	7,829円

<注記事項：当運用報告書作成時点では監査未了です。>

(貸借対照表関係)

期首元本	22,402,140,283円
期中追加設定元本額	11,809,358,853円
期中一部解約元本額	1,614,129,069円
1口当たり純資産額	0.7829円

■損益の状況

当期 自2008年12月11日 至2009年12月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	23,443,930円
受 取 利 息	185,150
そ の 他 収 益 金	23,258,780
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,063,078,531
売 買 益 損	3,697,990,287
売 買 損	△ 634,911,756
(C) 信 託 報 酬 等	△ 102,308,108
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	2,984,214,353
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 5,993,092,951
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,068,677,039
(配 当 等 相 当 額)	21,253,869
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 4,089,930,908
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 7,077,555,637
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△ 7,077,555,637
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,068,677,039
(配 当 等 相 当 額)	21,253,869
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 4,089,930,908
分 配 準 備 積 立 金	26,646,418
繰 越 欠 損 金	△ 3,035,525,016

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

a. 配当等収益(費用控除後)	22,666,388円
b. 有価証券売買等損益	—円
c. 信託約款に規定する収益調整金	21,253,869円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	3,980,030円
e. 分配対象収益	47,900,287円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	14.69円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

基準価額の水準等を考慮して、当期の分配は見送りとさせていただきます。

＜組入投資対象ファンドの内容＞

以下は当ファンドが投資対象としているバンガード・ファンドの現況です。貸借対照表の資産の部に計上された「投資証券」はこれら外国投資証券です。

現時点で入手できる直近の情報として2009年9月30日現在の内容を記載しており、記載した状況は、現時点において作成された入手可能な情報を、委託会社にて翻訳、抜粋したものです。

- 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の評価金額の比率をいいます。
- 株式の業種は世界産業分類基準による分類です。
- 債券の格付情報はムーディーズ、S&P、フィッチ社の格付を記載しています

1. バンガード・U.S. 500ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	業種	投資比率(%)
1	EXXON MOBIL CORP.	エネルギー	3.48
2	MICROSOFT CORP.	情報技術	2.12
3	GENERAL ELECTRIC CO.	資本財・サービス	1.84
4	JP MORGAN CHASE & CO.	金融	1.82
5	PROCTER & GAMBLE CO.	生活必需品	1.78
6	JOHNSON & JOHNSON	ヘルスケア	1.77
7	APPLE INC	情報技術	1.75
8	AT&T INC	電気通信サービス	1.68
9	INTERNATIONAL BUS MACH CORP	情報技術	1.65
10	BANK OF AMERICA CORP.	金融	1.55

■業種別の構成比率

資産の種類	業種	構成比率(%)	S&P 500 インデックス ベンチマーク構成比(%)
株式	情報技術	18.7	18.7
	金融	15.2	15.2
	ヘルスケア	13.1	13.1
	エネルギー	11.7	11.7
	生活必需品	11.5	11.5
	資本財・サービス	10.3	10.3
	一般消費財・サービス	9.1	9.1
	公益事業	3.7	3.7
	素材	3.5	3.5
	電気通信サービス	3.2	3.2

■費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限)(%)		運用管理費 (年率)(%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.38

2. バンガード・ヨーロピアン・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	業種	投資比率(%)
1	HSBC HLDGS	英国	金融	2.99
2	BP	英国	エネルギー	2.49
3	NESTLE SA	スイス	生活必需品	2.34
4	BANCO SANTANDER SA	スペイン	金融	1.98
5	TOTAL SA	フランス	エネルギー	1.91
6	VODAFONE GROUP	英国	電気通信サービス	1.77
7	TELEFONICA SA	スペイン	電気通信サービス	1.76
8	ROCHE HLDG AG GENUSSCHEINE	スイス	ヘルスケア	1.71
9	NOVARTIS AG	スイス	ヘルスケア	1.60
10	GLAXOSMITHKLINE	英国	ヘルスケア	1.54

■国別の構成比率

資産の種類	国名	構成比率 (%)	MSCI Europe ベンチマーク構成比(%)
株式	イギリス	31.3	31.3
	フランス	16.4	16.4
	ドイツ	12.2	12.2
	スイス	11.6	11.6
	スペイン	7.1	7.1
	イタリア	5.6	5.6
	オランダ	3.8	3.8
	スウェーデン	3.8	3.8
	フィンランド	1.8	1.8
	ベルギー	1.5	1.5
	デンマーク	1.4	1.4
	ノルウェー	1.1	1.1
	ギリシャ	1.0	1.0
	オーストリア	0.5	0.5
	ポルトガル	0.5	0.5
	アイルランド	0.4	0.4

■業種別の構成比率

資産の種類	業種	構成比率 (%)	MSCI Europe ベンチマーク構成比(%)
株式	金融	26.0	25.9
	生活必需品	11.4	11.4
	エネルギー	10.9	10.9
	ヘルスケア	9.9	9.9
	資本財・サービス	9.5	9.5
	素材	8.3	8.4
	一般消費財・サービス	7.3	7.3
	電気通信サービス	7.1	7.1
	公益事業	6.6	6.6
	情報技術	3.0	3.0

■費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限)(%)		運用管理費 (年率)(%)
購入時	解約時	
0.20	なし	0.50

3. バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	業種	投資比率(%)
1	トヨタ自動車	一般消費財・サービス	5.15
2	ホンダ	一般消費財・サービス	2.39
3	三菱UFJフィナンシャルグループ	金融	2.35
4	キヤノン	情報技術	2.02
5	東京電力	公益事業	1.50
6	三井住友フィナンシャルグループ	金融	1.48
7	武田薬品工業	ヘルスケア	1.47
8	ソニー	一般消費財・サービス	1.39
9	パナソニック	一般消費財・サービス	1.36
10	三菱商事	資本財・サービス	1.29

■業種別の構成比率

資産の種類	業種	構成比率(%)	MSCI ジャパン・インデックス ベンチマーク構成比(%)
株式	一般消費財・サービス	19.7	19.7
	資本財・サービス	18.9	18.9
	金融	16.4	16.4
	情報技術	13.7	13.7
	素材	8.4	8.4
	ヘルスケア	6.1	6.1
	公益事業	6.0	6.0
	生活必需品	5.6	5.6
	電気通信サービス	3.9	3.9
	エネルギー	1.3	1.3

■費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限)(%)		運用管理費 (年率)(%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.50

4. バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	業種	投資比率(%)
1	BHP BILLITON LIMITED	オーストラリア	素材	9.34
2	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	オーストラリア	金融	5.80
3	WESTPAC BANKING CORP	オーストラリア	金融	5.64
4	NATIONAL AUSTRALIA BANK	オーストラリア	金融	4.35
5	AUSTRALIA & NEW ZEALAND BANK GROUP	オーストラリア	金融	4.20
6	WOOLWORTHS LIMITED	オーストラリア	生活必需品	2.65
7	WESTFIELD GROUP NPV STAPLED UNITS	オーストラリア	金融	2.10
8	WESTFARMERS	オーストラリア	生活必需品	1.96
9	WOODSIDE PETROLEUM	オーストラリア	エネルギー	1.91
10	RIO TINTO LTD.	オーストラリア	素材	1.90

■ 国別の構成比率

資産の種類	国名	構成比率 (%)	MSCI パシフィック エックスジャパン ベンチマーク構成比 (%)
株式	オーストラリア	68.6	68.5
	香港	19.3	19.3
	シンガポール	11.2	11.3
	ニュージーランド	0.9	0.9

■ 業種別の構成比率

資産の種類	業種	構成比率 (%)	MSCI パシフィック エックスジャパン ベンチマーク構成比 (%)
株式	金融	49.0	49.0
	素材	16.8	16.8
	資本財・サービス	7.8	7.8
	生活必需品	7.6	7.6
	エネルギー	5.0	5.0
	一般消費財・サービス	4.5	4.5
	公益事業	3.4	3.4
	電気通信サービス	3.1	3.1
	ヘルスケア	2.2	2.2
	情報技術	0.6	0.6

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.40

5. バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド

■ 組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	業種	投資比率 (%)
1	SAMSUNG ELECTRONICS CO	韓国	情報技術	2.60
2	PETROLEO BRASILEIRO SA PETROBRAS PREF	ブラジル	エネルギー	2.09
3	CHINA MOBILE LTD	香港	電気通信サービス	1.99
4	GAZPROM OAO	ロシア	エネルギー	1.87
5	PETROLEO BRASILEIRO SA PETROBRAS	ブラジル	エネルギー	1.77
6	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	台湾	情報技術	1.63
7	TEVA PHARMACEUTICAL INDUSTRIES	イスラエル	ヘルスケア	1.51
8	VALE SA 'A' PREF	ブラジル	素材	1.47
9	ITAU UNIBANCO HLDG SA NON-CUM PREF	ブラジル	金融	1.40
10	AMERICA MOVIL SAB DE CV SER'L'NPV(L/VTG)	メキシコ	電気通信サービス	1.39

■ 国別の構成比率

資産の種類	国名	構成比率 (%)	MSCI エマージング マーケット・インデックス ベンチマーク構成比 (%)
株式	中国	17.8	17.4
	ブラジル	15.7	15.7
	韓国	14.0	13.7
	台湾	11.4	11.7
	インド	7.6	7.6
	南アフリカ	7.1	7.0
	ロシア	6.4	6.3
	メキシコ	4.3	4.3
	マレーシア	2.8	2.7
	イスラエル	2.7	2.7
	その他	10.2	10.9

■ 業種別の構成比率

資産の種類	業種	構成比率 (%)	MSCI エマージング マーケット・インデックス ベンチマーク構成比 (%)
株式	金融	24.4	25.0
	エネルギー	15.1	15.0
	素材	14.3	14.3
	情報技術	13.6	13.4
	電気通信サービス	9.4	9.4
	資本財・サービス	6.8	6.8
	一般消費財・サービス	5.4	5.2
	生活必需品	5.2	5.2
	公益事業	3.6	3.6
	ヘルスケア	2.2	2.1

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.40	0.40	0.65

6. バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■ 組入上位10銘柄

	銘柄名称	証券種別	利率 (%)	償還年月日	投資比率 (%)
1	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.1250	2013/08/31	1.71
2	U.S. TREASURY N/B	国債証券	4.5000	2011/02/28	1.52
3	U.S. TREASURY N/B	国債証券	4.2500	2017/11/15	1.46
4	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.3750	2013/06/30	1.36
5	U.S. TREASURY N/B	国債証券	1.0000	2011/08/31	1.34
6	U.S. TREASURY N/B	国債証券	4.8750	2011/07/31	1.34
7	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.6250	2013/05/15	1.29
8	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.3750	2013/07/31	1.27
9	U.S. TREASURY N/B	国債証券	2.6250	2014/07/31	1.26
10	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.2500	2016/06/30	1.26

■ 残存期間別の構成比率

期間	構成比率 (%)
5年未満	62.6
5年以上10年未満	22.4
10年以上	15.0

■ 格付別の構成比率

格付	構成比率 (%)
AAA	93.1
AA	1.8
A	3.9

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.30

7. バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	証券種別	利率(%)	償還年月日	投資比率(%)
1	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	4.0000	2018/01/04	1.51
2	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.2500	2013/08/01	1.37
3	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.7500	2013/02/01	1.33
4	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.5000	2020/02/01	1.26
5	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.2500	2011/09/01	1.09
6	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.2500	2013/04/15	1.04
7	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	5.5000	2031/01/04	0.99
8	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.2500	2019/02/01	0.97
9	GOVT OF SPAIN	スペイン	国債証券	5.4000	2011/07/30	0.97
10	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	4.2500	2014/07/04	0.94

■残存期間別の構成比率

期間	構成比率(%)
5年未満	47.9
5年以上10年未満	27.7
10年以上	24.4

■格付別の構成比率

格付	構成比率(%)
AAA	58.3
AA	36.3
A	5.3

■費用明細

ファンド財産維持手数料(上限)(%)		運用管理費(年率)(%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.30

8. バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	証券種別	利率(%)	償還年月日	投資比率(%)
1	第58回利付国債(5年)	国債証券	1.5000	2011/06/20	1.71
2	第259回利付国債(10年)	国債証券	1.5000	2014/03/20	1.52
3	第52回利付国債(5年)	国債証券	0.8000	2010/12/20	1.46
4	第60回利付国債(5年)	国債証券	1.2000	2011/09/20	1.36
5	第231回利付国債(10年)	国債証券	1.3000	2011/06/20	1.34
6	第240回利付国債(10年)	国債証券	1.3000	2012/06/20	1.34
7	第288回利付国債(10年)	国債証券	1.7000	2017/09/20	1.29
8	第289回利付国債(10年)	国債証券	1.5000	2017/12/20	1.27
9	第285回利付国債(10年)	国債証券	1.7000	2017/03/20	1.26
10	第61回利付国債(5年)	国債証券	1.2000	2011/12/20	1.26

■ 残存期間別の構成比率

期 間	構成比率 (%)
5年未満	49.1
5年以上10年未満	32.8
10年以上	18.1

■ 格付別の構成比率

格 付	構成比率 (%)
Aa	100.0

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.30

※上記に記載されている各ファンドの運用管理費率とは、投資対象ファンドごとの平均純資産総額に対する運用及び管理等にかかる費用の総額を示したものです。

※運用管理費については、バンガード社とセゾン投信との個別契約により、記載されている上記運用管理費から割戻しの方法で実質的に低減された料率が適用されております。表記されている運用管理費率は割戻し分を控除しておりません。